

## 平成 30 年度 新津鉄道資料館事業方針概要

### 【全体の方針】

他の施設ではリニューアル後に来館者数が減になることが多い中で、当館は地域協働、企画事業の充実、新規収蔵資料公開、学校連携と教育普及、東日本旅客鉄道（株）と東日本鉄道文化財団との連携などに努めることで来館者の増加に努めてきました。

とりわけ地域協働事業は新津商店街、新津観光協会、地元経済団体、秋葉区、鉄道愛好団体と共にこの間「鉄道の街にいつ」ブランドを作り上げてきました。その中で鉄道の街にいつの中核施設としての役割を担ってきました。この活動が評価を受け、平成 27 年度に新津商店街が経済産業省から「がんばる商店街 30 選」に選ばれ、昨年は当館が鉄道史学会から特別表彰を受けました。さらに今年には文化庁から「美術館・博物館の特徴的な取り組みに関する調査」（全国 30 館選定）に選定され調査に協力しました。

このように、館単体での事業の他、地域協働、学校や JR との組織連携など幅広い取り組みを行う中でブランドイメージを作り上げ、さらに発信することで来館者の増加につなげてきました。平成 28 年度館内アンケートでは県外からの来館者が約 50%、市外からが約 19% と県外、市外からの来館者が多いことも特徴で、この間の来館者の増加に影響していると考えます。

今後も当市の新たな魅力づくりに貢献し、交流人口の拡大を一層図っていきます。  
具体的な方針は以下のとおりです。

1. 組織目標達成に向けて各種事業を通し集客を目指す  
新津鉄道資料館、鉄道の街にいつブランドの確立、
2. 施設運営のノウハウ蓄積を目指す
  - a. 鉄道文化に関する知識を蓄積し、積極的に発信する
  - b. 資料館事業運営に関するノウハウを蓄積し、共有する
3. 地域と長期的・安定的な関係を構築する館運営を目指す
4. 新潟市の新たな魅力づくりを図る

### 【具体的な取り組み】

#### ■ 展示公開

1. 特別展 新潟駅高架供用開始記念「新潟駅図鑑～駅と鉄道の 120 年～」  
7/14～9/3(51 日間)  
新潟駅高架供用開始を記念して人々の暮らしとかかわってきた県内の駅の今昔をひもとく  
特別展のテーマに沿った記念講演会を開催
2. 多目的スペース展示
  - ・ 鉄道車両写真展（館蔵の鉄道車両の写真を紹介。蒸気機関車、電車など）
  - ・ 蔵出し収蔵パネル（館蔵の旧資料館時代のパネルを紹介）

- ・ 時刻表タイムトラベル（昭和戦前期以降の時刻表の移り変わりを紹介）
- ・ 魅惑の鉄道切符（館蔵の切符コレクションを紹介）
- 3. 常設展示更新（資料入替・タブレット更新・追加）
- 4. 実物車両車内公開（毎月第4日曜日に開催）
- 5. ミニSLの定期運行（4月～10月，土日祝日，お盆期間）

## ■ 収集保存

1. 新規資料の収集と受け入れ・収蔵資料の再整理（収蔵庫の整理）
2. 瀬古龍雄氏資料の整理（資料整理、目録作成、写真のデジタル化）
3. 実物車両の整備と管理

## ■ 調査研究

1. 鉄道文化座談会（年3回）  
地元の鉄道OBから体験談を聞き、記録集を作成する。
2. 瀬古龍雄氏の資料を鉄道史学会員と共に調査研究を行う。

## ■ 教育普及

1. 鉄道模型走行会（年6回程度）
2. キッズコーナー・臨時キッズコーナー（大型プラレールレイアウトを設置）
3. プラレールや鉄道文庫本をキッズコーナーを設置し提供
4. 多目的スペースイベント
  - ・ 鉄×フォト（展示・写真募集，発表イベント）年3回
  - ・ 鉄道用語で書初め（全国より募集）
  - ・ 空想鉄道旅行プレゼンテーション（テーマに基づき自身で考えた旅行企画を発表）
  - ・ 新収蔵品展（新規収蔵を展示公開）
  - ・ 鉄道七夕（来館者，保育園児などが鉄道に関する願いを短冊にしたためる） など
5. 講演会・講座
  - ・ 鉄道講演会（特別展記念講演会を含め年2回）
  - ・ 鉄道模型工作教室（親子・一般向けにA3サイズのレイアウトを2日間で製作）
  - ・ 出張講座（SLばんえつ物語 3回）
6. ボランティア事業
  - ・ 新規事業（トイトレイン設置など）
  - ・ 新規ボランティア受入（最大40名）
7. 学校対応
  - ・ 出前講座（秋葉区・江南区・南区の各小学校に打診中）
  - ・ 校外学習受け入れ対応（小学校中高学年用のワークシートを作成）

## ■ 施設普及・広報宣伝・その他

1. にいつまるごと鉄道フェスタの開催（JR，商店街，市，観光協会，資料館連携事業）
  - ・ にいつ鉄道まつり 2018，レールフェスタ 2018，にいつ鉄道商店街，資料館事

## 業で連携

2. 鉄道模型走行会（年6回）
3. 実物車両公開（毎月第4日曜日）
4. 夏休みイベント「新津鉄道資料館サクスフェア 2018」（7月28日，29日）
  - ・ミニSL・ミニ電車、物販ブース、鉄道模型走行会、実物車両公開
5. 姉妹館事業
  - ・四国鉄道文化館との相互連携による姉妹館事業（出張講座、出張展示，施設・観光PR）
6. 新津駅サテライトの活用（展示入替（年3回）無料レンタサイクル事業）
7. まちなか鉄道資料館事業（商店街と連携し鉄道資料をまちなかに展示）
8. ホームページ、SNSの活用
9. 巡回バス事業（4月～8月）
10. 全国鉄道施設と連携（10月日本鉄道保存協会総会）
11. マスコミ等を活用した効果的な宣伝
12. PR用チラシの作成と市内保育園・幼稚園への配布
13. PR用ポスター・チラシの全国鉄道施設，県内観光施設、温泉等主な宿泊施設への配布